

2025年11月11日  
日本船主協会 企画部広報室

北九州港開港記念イベント「お船フェスタ」に海事 PR ブースを出展  
～クイズを通して海事産業を学ぶ～

当協会では、「“開運”じゃなくて、“海運”です。」というキャッチコピーのもと、日本の暮らしと産業を支える海運をはじめとする海事産業の重要性や魅力を、広く一般の皆様にご覧いただくよう、船舶や海事施設の見学会および海事 PR ブースの出展等の広報活動を全国各地で開催しております。

11月1・2日(土・日)に、福岡県北九州市門司区にて「北九州港開港記念イベント」が開催されました。当協会は、日本内航海運組合総連合会や九州海事広報協会および日本水先人会連合会等と協力し、海運をはじめとする海事産業の魅力を紹介する海事 PR ブースを出展いたしましたので、その模様をお知らせします。

当日は海技教育財団やフェリー関連会社等が「お船フェスタ」にブースを出展したほか、帆船「海王丸」、クラブ浚渫船兼全旋回式起重機船「アポロ 18 号」や水素・バイオディーゼル船「HANARIA」をはじめ 2 日間で合計 5 隻の船舶が岸壁で船内見学会等を行い、多くの来場者で賑わいました。



一般公開された 帆船「海王丸」(左) と浚渫船「アポロ 18 号」(右)

海事 PR ブースでは、関連資料を配布したほか、海運にまつわるクイズを出題し、参加いただいた方に、当協会ならびに各団体からのノベルティをプレゼントしました。さらに当協会の X (旧 Twitter) アカウントをフォローいただいた方にはオリジナル海運ミニ袋をプレゼントしました。

強風の中、当協会ブースには 2 日間にわたり多数の方にお立ち寄りいただき、クイズには約 530 名の方にご参加いただきました。お立ち寄りいただいた方からは、「海運が貿易量の 99%以上を運んでいることを初めて知った」「『"開運"じゃなくて、"海運"です。』って面白いですね」等の声が聞かれました。



海事 PR ブースの様子

当協会は、今後も各海事関連団体等と連携しながら、海事 PR ブースの出展をはじめとする各種広報活動を通じて、より多くの皆様に海事産業の重要性や魅力を発信・周知できるよう努めてまいります。

以上